

Crazy Festival

プログラム Ver1.0 2016.12.10

【開催日】2016年12月17日（土） 雨天決行・荒天中止

【会場】滋賀県希望が丘文化公園 青年の城（滋賀県蒲生郡竜王町）

【主催】大会の趣旨に賛同する有志

【主要役員】

Crazy Legend（名誉会長）	：	（空席）
King of Crazy（実行委員長）	：	木村 洋介
Leader of Crazy（運営責任者）	：	坂口 祐生
Crazy Concierge（競技責任者）	：	木村 洋介
Crazy Meister（コース設定者）	：	木村 洋介、坂口 祐生
Crazy Negotiator（渉外責任者）	：	櫻井 創

※重要な注意事項

- ・ 当日申し込み枠数を限定します。詳しくは別紙「当日申し込み枠残り」を参照してください。
- ・ 長時間レースとなるため、飲食物を持つての出走を強く推奨します。エネルギー源の他に、脳を活性化させるアイテムもお持ちください。



レース中の競技者の心境



ラスポからゴールへ向かう競技者の心境

（いずれも予想図です）

【実行委員長あいさつ】

Crazy Festival へようこそ！この大会は、もう一人の発起人の坂口の発案により、ノリで立ち上げたイベントです。昨今、まともな競技会が増えておりますが、ネタ的イベントが減ってしまったと感じております。オリエンテーリングがスポーツである以上は上を目指して努力する方向性も重要ですが、そもそも地図読みして意図通りにルートを進めただけでも楽しい、という気持ちも大切にしたいと考えています。本大会では、そのような楽しみ方を思い出せる、究極のコースを用意しました。まともに帰ってこられただけで「嬉しい」と感じられた、競技を始めた頃の気持ちを思い出していただければと思います。

この大会は、オリエンテーリング好きによるオリエンテーリング好きのためのイベントです。特に極・匠クラスでは、“Crazy Festival”の名前にふさわしい変態的コースを提供します。コースを走っているときは辛い気持ちが先行するかもしれませんが、そのぶん、完走できたときの喜びはひとしおかと思えます。オリエンテーリングが「普通に好き」な方は「大好き」に、既に「大好き」な方は「狂おしいほど好き」に深化していただけただけなら幸いです。

もしこの大会を楽しいと感じてもらえたなら、今度は皆様の手で、各々が思い描く「楽しさ」を表現したイベントを開催してみてください。その趣旨によっては、“Crazy Festival”の名前ごとお譲りします。このような大会に100名を超えるお申込みを頂きました。世の中には物好きが埋もれているのです。その潜在的ニーズを引き出しましょう！

最後になりますが、大会開催にあたりご協力をいただきました皆様に、心より感謝を申し上げます。

木村 洋介

【コース設定者コメント】

◆ 坂口 祐生

こんなコースを生み出してごめんなさい。

◆ 木村 洋介

運命の螺旋に虜囚われし仔羊達、幻惑の森を彷徨いて、絶望の深淵へ達し幽世へ誘われんとせし其の刹那、光明の矢に導かれて、現世へと帰還り来たらん。

【会場へのアクセス】

◆ 自動車利用の場合：

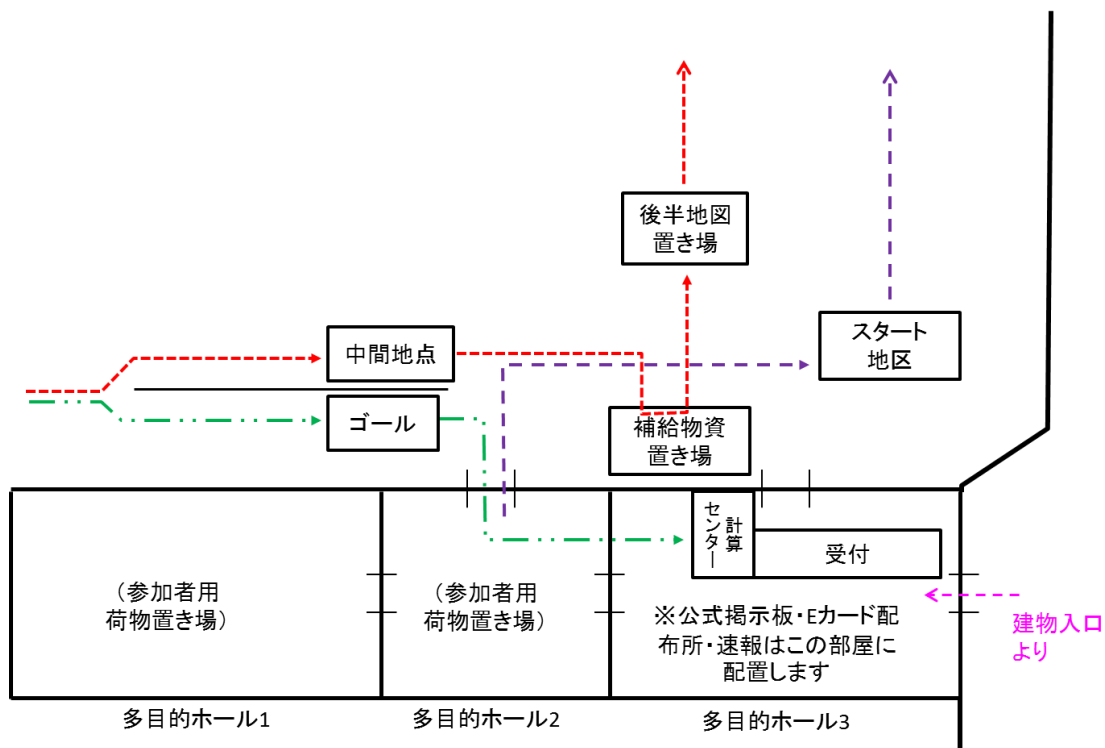
- ・ 名神高速道路 竜王 I.C.より約 3km （駐車料金：普通車 500 円）
- ・ 青年の城前の駐車場をご利用いただけます。満車の場合は、東ゲートを入れてすぐの駐車場にお回りください。

◆ 公共交通機関利用の場合：

【会場】

◆ レイアウト

- ・ 会場は、青年の城 1 階の多目的ホールです。多目的ホール 1・2 を荷物置き場としてお使いください。多目的ホール 2 は参加者が出入りしますので、通路をあけてください。
- ・ 女子更衣室として、2 階の小研修室を確保しています。場所は当日案内します。



【当日の流れ】

◆ タイムテーブル

- ・ 9:00 開場、受付開始
- ・ 10:00～ 極/匠クラス スタート
- ・ 11:00～ E/Aクラス スタート
- ・ 12:00 スタート閉鎖
- ・ 12:30～ 予約済み地図配布、地図販売 (地図が余った場合のみ)
- ・ 14:00 極/匠クラス 中間地点閉門閉鎖
- ・ 15:30 ゴール閉鎖
- ・ 15:30～ 表彰式
- ・ 17:00 会場閉鎖

◆ 受付

- ・ 事前申し込みの方は、配布所にて E カード（レンタルされる方のみ）とバックアップラベルをお取りください。
- ・ 事前申し込みの方の代走をご希望の場合は受付にお越しください。
- ・ 当日申し込みをご希望の方は、受付にお越しください。各クラスのコネプトについては、要項 2 をご参照ください。なお、**各クラスの地図には限りがありますので、ご希望のクラスにご参加いただけない場合があります。** 予めご了承ください。大会前々日（12/15）の 21:00 までに主催者へご連絡いただければ、取り置きを実施します。残り枠数は別紙「当日申し込み枠残り」に記載します。

当日申し込みの参加費

区分	極・匠	E・A
一般	3200 円	2700 円
学生	3000 円	2500 円
高校生以下	2000 円	1500 円

※当日申し込みの場合、マイ E カードはお使いになれません。当日申込の参加費には、E カードレンタル費用を含みます。

- ・ 公式掲示板を確認してください。プログラム記載事項に変更があった場合、その他参加者に知らせるべき重要事項が発生した場合に掲示します。

◆ スタートまで

- ・ スタート地区は会場に隣接しています。
- ・ ウォーミングアップは指定された区域で実施してください。
- ・ 中間地点用の補給物資を用意しておくことができます。（後述）

◆ スタート

- ・ スタート枠に入る前に、E カードのアクティベートを実施してください。E カードに動作不良がある（ユニットのランプが点滅しない）場合は交換しますので、役員に申し出てください。
- ・ スタート地区の時計は現在時刻を示しています。ご自身のスタート時刻の 3 分前になりましたら、各クラスの 3 分前枠に入り、役員の確認を受けてください。
- ・ 2 分前には 2 分前枠へお進みください。コントロール位置説明表が必要な場合は袋から取り出してください。コントロール位置説明は競技用地図にも印刷されています。
- ・ 1 分前には 1 分前枠へお進みください。極／匠の参加者は、役員が取り出した地図の裏に名前を記入してください。**スタートするまで地図を見てはいけま**

せん。

- ・ 10秒前になったら E カードをスタートユニットにセットし、スタートの合図と同時に E カードを離してスタートしてください。
- ・ 指定されたスタート時刻に遅刻した場合は、遅刻枠へ入り、役員の指示に従ってください。
- ・ **スタート閉鎖は 12:00 です。これ以降の遅刻スタートは認めません。**

◆ 競技

- ・ ポイントオリエンテーリングです。1→2→3→…の順に回ってください。順序を間違えたままゴールすると失格になります。途中で順序を間違えたことに気づいた場合は、間違えた箇所から正しい順序で回り直せば問題ありません。

◆ 中間地点（極／匠クラスのみ）

- ・ 前半コースの最終コントロールが中間地点です。地図交換を実施します。前半の地図を回収箱に入れて、後半の地図を受け取ってください。
- ・ **中間地点を閉鎖とし、14:00 で閉鎖します。**
- ・ **中間地点には、スタート前に各自で補給物資を置いておくことが可能です。取り違えがないように、名前を書く等の対策を実施してください。また、中間地点で不要物を置いていく場合は、誰のものか分かるようにしたうえで、必ずゴール後に回収してください。ゴミ捨て場ではありません。**
- ・ 補給物資置き場には雨対策を実施しません。

◆ ゴール

- ・ パンチングフィニッシュです。E カードをゴールのユニットにセットした時刻で計時します。
- ・ ゴール後は計算センターへお進みください。E カードを読み取り後、レンタル E カードは回収し、マイ E カードはそのまま返却します。
- ・ **ゴール閉鎖時刻は 15:30 です。この時刻までに必ずゴールを通過できるように、競技途中だった場合も中断してください。未帰還者は検索対象となります。**

◆ 地図販売

- ・ 地図販売は基本的に事前予約制です。予約された方に対しては、12:30 より受付にてお渡しします。
- ・ 競技用の地図が余った場合には、12:30 以降、先着順にて追加販売を実施します。全コントロール図は 600 円、各コース図は 500 円です。

◆ 表彰

- ・ 15:30 より、表彰式を実施します。
- ・ 極・匠の上位 3 名、E・A の上位 1 名、及び各クラスの女性で最も速かった方を表彰します。
- ・ その他、特筆すべきパフォーマンスを示された方は、特別表彰をする可能性があります。競技に関する特別表彰は、競技時間内に完走された方のみが対象となります。
- ・ **表彰式の際に表彰対象者がいない場合（コントロール撤収に協力中の場合を除く）、景品を受け取る権利を喪失します。** 賞状や景品を郵送することはしません。
- ・ 上位入賞者の方で表彰式よりも早く帰宅したい場合はご相談ください。上位入賞分の賞状・景品はお渡しします。特別表彰分の景品は表彰式に出席する場合のみお渡しします。
- ・ 景品が余った場合は、最後にじゃんけん大会を開催します。

◆ 会場閉鎖

- ・ 17:00 までには会場を閉鎖します。これまでに会場外へ出られるように準備をしてください。

【競技情報】

◆ 競技形式：ポイントオリエンテーリング ミドルディスタンス競技

の雰囲気をもとった絶望的長距離レース

◆ 地図：『青年の城』（2012 年発行 地図調製（有）ヤマカワ・オーエンタープライズ）

- ・ JSOM2007 準拠
- ・ 等高線間隔 5m、通行可能度 4 段階
- ・ 1:10000 もしくは 1:7500 の地図を使用
- ・ コース印刷済み、ポリ袋封入

※チャック付きポリ袋を使用します。配布時には密封されていますが、激しい競技により口が開くことを心配される方は、ビニールテープ等で補強してください。

◆ 計時システム：EMIT 社 E カードを使用

※E カードの使用方法が分からない方は、周囲の知っている人に尋ねてください。運営者も余裕があれば対応します。

◆ コントロール位置説明：JSCD2008 表記

※以下の HP に記載されています。覚えていない方は印刷してお持ちになり出走されることをお勧めします。

<http://www.orienteering.or.jp/archive/ruke/JSCD2008>

◆ 競技時間

- ・ 極／匠…4 時間 30 分
- ・ E／A…3 時間

◆ 各クラスの距離等

クラス	距離	Up	コントロール数	地図縮尺	コース設定者
極	10.2km 前半：5.9km 後半：4.3km	885m 前半：530m 後半：355m	41 前半：22 後半：19	前半：1:10000 後半：1:7500	前半：坂口 後半：木村
匠	7.8km 前半：3.5km 後半：4.3km	635m 前半：280m 後半：355m	33 前半：14 後半：19	1:7500	木村
E	3.6km	215m	17	1:7500	木村
A	2.5km	120m	10		

- ・ 距離は直線距離です。実距離は数割増しになります。
- ・ **テレイン及びコースの特性上、特に極／匠は、距離から受ける印象と比較して時間がかかります。また、精神的にもつらいです。**
- ・ 極／匠クラスの後半コースは共通です。

◆ 試走（死走）者の声

- ・ 3 時間かかったものの、完走した僕を褒めてほしい（S 口）
- ・ 精神に多大なダメージを与える闇のコースです。試走中ずっと暗いことしか考えられなかったです。あ、もちろん完走はしてないです。（S 井）
- ・ 誰だよこんなコース作ったのは！！（K 村）
- ・ 疲れきって歩くのも辛かったので途中で諦めてトボトボとゴールに向かったらまだ誰も帰ってきていなくて困惑した。（K う原）

※試走では、「極前半（前半）」「極前半（後半）」「匠前半」「極／匠後半」で分割しています。上記のような感想を得られたため、本番用コースは短縮され

ました。

※全編を通してコースを回った実績はありません。伝説を作るのは参加者の皆様です！

◆ 給水コントロール

- ・ 以下の位置で給水コントロールを通過します。主催者にて十分な水を用意しますが、必ず残っていることを保証するものではありません。
 - ・ 極： 2.6km 地点、4.2km 地点、7.9km（後半 2.0km）地点
 - ・ 匠： 1.7km 地点、5.5km（後半 2.0km）地点
 - ・ E： 1.5km 地点 ※給水コントロールを経由するように変更しました
- ・ **Aクラスは、給水コントロールを経由しません。**

◆ テレインプロフィール、コースプロフィール、コース設定者紹介

- ・ 要項 2 に長々と記載していますので、そちらをご参照ください。

◆ コース設定の原則に対する逸脱事項や、通常の大会のコースとは異なる点

- ・ スタート前に競技中の競技者を見かける可能性があります。タイムへの影響はほぼありません。
- ・ 同一特徴物のコントロールを 60m 以内に設置すべきではない原則にギリギリ抵触しない箇所があります。
- ・ **通常の大会ではコントロールを設置することが避けられるような、小さい尾根・沢にもコントロールを配置しています。**このような尾根・沢は、特に 1:10000 の地図では等高線が潰れてしまい、よく目をこらさないと尾根・沢であることを読み取れない可能性があります。
- ・ コントロールを設置する特徴物と同一の特徴物が複数近接している箇所にもコントロールを設置しています。○の中に 4 つ以上の同一特徴物がある場合もあります。**○の中に複数の同一特徴物がある場合はコントロール位置説明に相対位置を示す「西の」「真ん中の」等を付加すべきですが、本大会ではその記載がない場合や、一部の特徴物を計上せずに決定している場合があります。**○内でコントロールを設置している特徴物から若干離れている特徴物は計上していません。また、尾根・沢の場合は他の尾根・沢に並行していないものは計上していません。「岩」の場合は、「岩石地」「岩がけ」などの地図上でも紛らわしい特徴物が隣接していると混同しやすいため注意が必要です。コントロール位置説明は競技責任者の主観により決定しているため、人によっては違和感を生じる可能性があります。そういうものだと納得してください。
- ・ コントロール位置説明に、岩や小こぶ等の高さ、凹地や穴の大きさは記載して

いません。

- ・ コントロール位置説明に、沢に対する「浅い」の記号を使用していません。
- ・ 一部のコースでは、レグ線が複雑に交差しています。これにより、コントロール番号を示す数字を配置する場所が不足したため、数字によりルート上の地図が隠されている場合があります。ナビゲーションにやりにくさが生じる可能性があります。
- ・ **中間地点とゴールは隣接しています。コントロール番号が異なりますので、間違えないように注意してください。**
- ・ 極／匠の後半コースを共通とした都合で、後半コースの地図において、番号は1から始まっています。
- ・ スタートリストは、早めスタート希望の方を先頭に固める、撤収協力応募されている方を前半に配置するなど、作為的な修正が入っています。

【競技上の注意点】

- ・ 地図上で立入禁止表記された区域には入らないでください。
- ・ **ゴール閉鎖は 15:30 ですが、一部のコントロールはそれ以前から撤収を開始します。** 競技用地図には、「○番までのコントロールは xx:xx 以降に撤収を開始します」との注意書きを記載します。
 - ・ 極・匠の前半コースでのみ使用するもの…14:00 以降
 - ・ 極・匠の後半コースのうち序盤のもの…14:30 以降
 - ・ 極・匠の後半コースのうち中盤のもの…15:00 以降
 - ・ E・A コースの前半部分でのみ使用するもの…14:00 以降
 - ・ E・A コースの残り…15:00 以降
- ・ **未帰還者は検索対象となりますが、運営人員に余裕がなく日没も早いと、効果的に検索できないことが予想されます。競技途中に「これはやばい」と思ったら早めに棄権の判断をしてください。ゴール閉鎖時刻とはそれまでにゴールに辿り着くべき時間であり、諦める判断をすべきなのはさらに前の時刻です。**

【ロゲイニング・トレイルランを中心に楽しまれている参加者の方へ】

お申込みありがとうございます。本来想定していなかった参加者層のため嬉しい反面、まともに帰ってきてもらえるか心配な面もあるため、敢えて記載させていただきますが、気を悪くされないようにお願いします。

- ・ 本大会は熟練のオリエンテーリング競技者を想定したものであり、初中級者向けではありません。
- ・ Aクラスは遭難の危険性を減らすため一定の配慮(山塊の奥深くへは入らない)をしていますが、極／匠／Eクラスにはそのような配慮はありません。

- ・ 本大会では上位クラスになるほど道を使う場面が限られるため、地形図を正確に読みこなして進める能力が必要です。
- ・ 希望が丘文化公園の山塊は非常に細かい地形をしており、オリエンテーリング界でも難しいことで有名な場所です。一度現在地を見失うと復帰するのが大変で、熟練の競技者でも大きく迷うことが普通にあります。思っていたのと違う方向に進んでいた、ということが起こりやすいため、常にコンパスで方角を意識してください。
- ・ 一般的に、ロゲイニングと比較してオリエンテーリングは精度の高いナビゲーションが要求されますが、本大会ではトレインの特性及び”Crazy”を実現するため、度を越してその傾向が強いです。10m 単位でのナビゲーションが求められる場面が多々あります。本大会のコース、特に極／匠は、通常のオリエンテーリングとは次元が異なる難易度の高さとなっており、1 番にさえ辿り着けなくてもおかしくありません。体力があればどうにかなるという可能性はゼロで、ナビゲーション能力が低いと全く太刀打ちできません。

…ということをご承知おきのうえ、遭難されないように慎重に走っていただきますようお願いいたします。自信のない場合は他の方と協力プレイをしてでも遭難を回避してください。本大会はオリエンテーリング好きによるオリエンテーリング好きのためのものです。本大会のせいでオリエンテーリングを嫌いになられたり、苦手意識を持たれては本末転倒です。うまく回りきれなくて当たり前、という心づもりでお願いします。どうしても分からなくなった場合は、いずれかのコントロールにてお待ちいただければ、コントロール撤収の際に一緒にお連れできます。

【撤収協力について】

- ・ 撤収にご協力いただける方は、13:30以降 14:30 過ぎまでに受付へお越しくください。事前に撤収協力に応募した方だけでは不足する場合は追加募集します。
- ・ 撤収エリアにより、500～1500 円程度の協力金を当日キャッシュバックします。複数人で同一エリアを一緒に撤収されても構いませんが、協力金は 1 人分になります。

【成績表】

- ・ 大会終了後、Lap Center へ掲載します。
<http://mulka2.com/lapcenter/>
- ・ 郵送の対応はしませんので予めご了承ください。

【服装・装備に関する注意事項】

- ・ 金属ピン付きシューズの利用を妨げません。

- ・ ヤブの中を突き進むことがありますので、肌を露出しない服装を推奨します。トゲは痛いです。
- ・ **長時間のレースとなるため、飲食物を摂っての出走を強く推奨します。トレインとコースの特性上、スタミナより先に頭がやられますので、エネルギー源だけでなく、脳を活性化させるアイテムを所持することを推奨します。**
- ・ 本大会のコースは、穏やかな天候となることを祈って作られています。相当の悪天候にならない限りは中止にはしませんが、長時間のレースですので、雨天・低温の場合はそれなりの装備で出走してください。

【立入禁止区域】

無意味なため設けません。事前にオリエンテーリング目的でトレインへ立ち入ることは自由とします。

【その他注意事項】

- ・ 本大会では運営省力化のため、「コースを提供する」以外のサービスは最低限のみ提供します。至らない点が多くなるかと思われそうですが、予めご了承ください。
- ・ 一度支払われた参加費はいかなる理由があっても返金しません。
- ・ 参加者が自分自身もしくは第三者へ与えた事故・損傷・損害について、主催者は一切責任を負いません。
- ・ 主催者にてレクリエーション保険に加入しますが、補償内容は最低限のものです。各自で健康保険証を持参することをお勧めします。
- ・ ゴミはお持ち帰りください。
- ・ その他、一般常識はお守りください。
- ・ 本大会のコースは、走り終えた後には集中力を完全に喪失してもおかしくありません。車でお越しの方は事故を起こさないように、公共交通機関でお越しの方は乗り過ぎのないようご注意ください。家に帰るまでが **Festival** です。筆者も運営準備の帰り道、高速道路のパーキングエリアに緊急ピットインして昼寝した経験があります。
- ・ 申込時に記載された個人情報、本大会の運営目的以外には使用しません。

【主催者連絡先】

木村 洋介 kimukimu0508■yahoo.co.jp (■を@に変えてください)

【運営役員一覧】(貢献度&年齢順)

- ・ 木村 洋介：実行委員長、競技責任者、コース設定、要項作成、プログラム作成、テープ巻き&試走、テープ巻き替え、前日設置、当日運営

- ・ 坂口 祐生：運営責任者、コース設定、予算、保険、備品管理、工作物作成、景品調達、テープ巻き&試走、テープ巻き替え、当日運営
- ・ 櫻井 創：渉外、テープ巻き&試走、計セン事前準備、前日設置、当日運営
- ・ 幸原 朋広：テープ巻き&試走、前日設置、当日運営
- ・ 笠原 朋樹：テープ巻き&試走、当日運営
- ・ 若宮 武：当日運営
- ・ 藤原 愛：当日運営
- ・ 高棕 章太：当日運営